

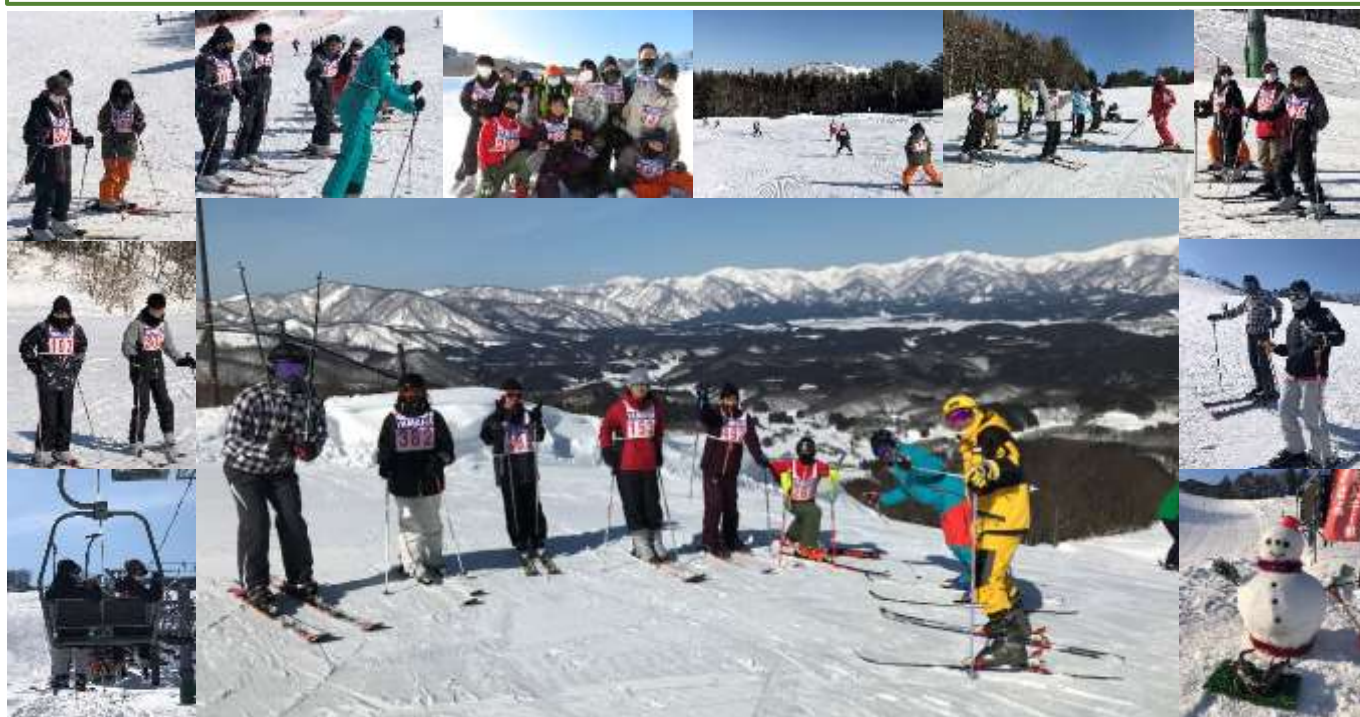
# アスパラ通信

最上校ふれあい通信

## 【教育スローガン】

どの生徒も伸ばす、  
伸びる生徒はさらに伸ばす。

『トピックス』大雪に加えて暴風もあり、隣県で発生した多重事故等各地に大きな被害が見られる中、最上校生は除雪ボランティアやスキーなどそれぞれの楽しみを見つけつつ青春を謳歌しています。



## 1 白銀の世界へようこそ！！

2月12日(金)。赤倉温泉スキー場でスキー授業を行いました。(次回2月19日(金)) 昨年は暖冬のため、最上町が誇る本来のパウダースノーを体験することができませんでしたが、今年は最高のコンディションです。当日は晴天に恵まれ、中腹から見渡す最上町の景色は格別。生徒達も心底感激していました。

昨今、スキー授業を行う学校が減っており、雪国山形においてスキーを体験したことがない生徒も多いようです。以前は、大学進学や就職等で上京した際、仲間や上司等から常に「山形県民はみんなスキーが上手なんですよね」と言われるほどでした。豊かな自然や美味しい食物は山形の代表的な誇りであり、その誇りを喚起する多彩な取組みを最上校では実施しています。

なお、スキー授業実施にあたってはリフト代金や移動手段など最上町の皆様から多大な御支援を頂戴しております。常々お支援頂いております皆様に改めて御礼申し上げます。

### 《目次》

- 1 スキー授業
- 2 出張九九検定
- 3 除雪ボランティア
- 4 チャレンジプロジェクト
- 5 進路ガイダンス  
先輩に学ぶ「レゴトーク」
- 6 進路報告会
- 7 学校評価②報告
- 8 HP 紹介
- 9 お勧めの本
- 10 最上校の魅力  
【編集者コラム】

## 2 向町小学校児童と交流

1月15日(金)。3年進学コースの生徒たちが向町小学校2年生の算数授業補助をさせて頂きました。コロナ禍で様々な活動が制限され、自身の存在意義を見失いそうになりつつある中、生徒達の自己有用感を高める機会を頂戴しました皆様に心より感謝申し上げます。

当日は6班に分かれて多彩な小テストを口頭で行い、児童たちも元気に回答してくれました。正しく回答できた際のかわいいシールや、頑張った全員への「合格証」など、最上校生が準備した「児童のやる気を喚起する九九検定」は大変好評だったようです。



## 3「イエロー・ダンパース」始動！！

2月5日(金)。1,2年生が町内で除雪ボランティアを行いました。今年は積雪が特に多く、朝晩の除雪で疲弊されている方も多いのではないのでしょうか。最上町社会福祉協議会様に御協力頂いて長年継続している同活動は地域の方から頼りにされており、生徒達も頑張っていました。

また、今年は同活動をリニューアル。一斉活動はこれまで通り一回ですが、少しでも地域の役に立ちたいと立ち上がった有志生徒が、可能な時間に町内をめぐり、除雪に難儀されている方々を手伝わせて頂いています。黄色いスノーダンプを引っ張る最上校生にぜひお声がけください。



## 4 生徒発新規プロジェクト

1年生が「全国の高校生とのオンライン交流」に挑戦します。

昨年、「全国高等学校小規模校サミット」にオンライン参加した代表生徒が全国の仲間との交流がとても楽しく充実した時間であったことを報告するとともに、この経験と人脈を他生徒にも還元したい旨の提案をしたところ、「私たちも交流会をやってみたい」「楽しそう」という多くの賛同を得ることができました。今回知り合った全国の仲間たちと連絡を取り合いながら、計画を遂行していく予定です。新たな挑戦には多くの困難も予想されますが、若者の力にぜひご期待ください。



## 5 1,2年生進路活動始動！

12月10日(木)。医療福祉系、生物系、製造系、公務員系の各専門学校講師をお招きして、進路決定までに準備すべきことや各専門学校の特徴などについて説明して頂きました。

12月17日(木)。製造業や小売業、サービス業、さらに地域づくりで励まれている先輩方をお招きし、将来について考える貴重な御助言を賜りました。



生徒たちは活発に質問するなど積極的な態度で臨み、社会人になって大切なことや高校生のうちにしておいたほうが良いことなど、社会に出ていくために必要なことをたくさん学ばせて頂いたようです。

進路活動において、それぞれの学年が新たな段階に突入する時期を迎える中、素晴らしいきっかけを賜りました皆様、大変ありがとうございました。



## 6 先輩が成功体験を伝授！



1月14日(木)。進路報告会が行われ、試験内容やこれまで心掛けてきたこと、準備すべきこと等について、3年生が丁寧に説明してくれました。

個々の努力と学級の団結力、担任団をはじめとする周囲の強力な支援をもとに、コロナ禍の逆境をもろともせず頑張り抜いた先輩は、みな充実感に溢れ、顕著に成長した様子うかがわれました。

「元気な挨拶」「目を見て話す」「しっかり勉強」「積極的なボランティア」などなど、素直に受け入れて励んできた3年生は、これまでの先輩同様最上校の誇りです。

## 7 学校評価アンケート②報告

生徒、保護者、職員、学校関係者による評価について報告いたします。新型コロナの影響により満足度が大幅に低下するものと心配していましたが、昨年を僅かながら上回ることができました。生徒全体満足度は3ポイント向上。特に、部活動や各種行事に係る評価が高く、各担当職員の努力が認められているものと推測されます。保護者全体満足度は1ポイント向上。特に、健康指導や情報発信に係る評価が向上しました。学校関係者全体満足度は1ポイント向上。「情報発信」や「主役になれる機会づくり」等の評価が向上し、最上校への期待をたくさんお寄せ頂きました。教職員全体評価は2ポイント向上。年度末に向けて今年度総括と次年度計画について丁寧に検討しながら、今後とも教育活動の充実に努めてまいります。

## 8 祝・最上校HP閲覧数10万件突破！！



HP延べ閲覧回数がついに10万件を突破しました。

—昨年は1日あたり20件程度だった閲覧回数が現在では200件に届く勢いで、このところさらに勢いが増しているようです。最上校に関心を寄せて頂ける方の増加は大変喜ばしく、生徒、職員、保護者、関係者の励みにもなっています。

地域人材の講師活用や地域施設の利用による授業改善、新たな活動機会づくりなど、最上校の多様なチャレンジは地域の皆様からの御協力のもとに成り立つものです。「地域を支え、地域から愛される最上校」づくりに向けて、今後ともよろしくお願ひ申し上げます。

進化する最上校HPを是非お楽しみください。

<http://www.shinjokita-h-b.ed.jp>

## 9 お勧めの本



「あつあつを召しあげれ」

小川 糸 著

十年来の恋人との最後の食事、今は亡き母に習ったみそ汁のつくり方、ほろ苦くて温かな、忘れられない食卓をめぐる七つの物語。



「夏の庭」

湯本香樹実 著

死への興味から、生ける屍のような老人を観察し始めた少年たち。いつしか双方の間には深く不思議な交流ができていく。



「豆の上で眠る」

湊 かなえ 著

幼い頃に失踪した姉が別人になって帰ってきた。妹だけが追いつける違和感の正体とは？足元からくすおれる衝撃の兄妹ミステリー。



### 【編集者コラム】・・・新型コロナウイルス感染症との闘い⑥・・・

東日本大震災から間もなく10年が経過しようとしています。私の場合は高校入試の採点中で、揺れがおさまってから移動した屋外はとても寒かったように記憶しています。家族の安否を確認するまで心底不安でした。津波で流される家屋や車、原発事故終息に向けて上空から散水を試みる自衛隊のヘリなど関連ニュースを見るたびに自分の人生で最大の災難であると認識していました。長い時間が経過しても傷が癒えない方がたくさんおられる中、今再び大きな災難が生じています。

新型コロナとの闘いはいつまで続くのでしょうか。多くの方が折れそうな心を必死に守り続け、社会全体が疲弊する中、最上校生も多くの制約を強いられながら頑張っている生活しています。現在の災難を乗り越えた経験が彼らの糧になり、彼らが生きている間に今以上の災難が起きないことを願うばかりです。「きっと春はくる」「その角を曲がると幸せが待っている」みんなで乗り越えましょう。(文責 教頭酒井)

### 『今後の予定』

【3月】

3水 卒業証書授与式  
同窓会入会式

9火 登校禁止(~17水)

19金 登校日(22月)

23火 修了式、離任式  
合格者説明会

【4月】

8木 始業式、入学式

9金 課題テスト、対面式

12月 課題テスト、1年OR

13火 校歌練習(~16金)